

新型コロナウイルス感染症の発生について

当院の看護補助者 1 名が PCR 検査の結果、新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。当該看護補助者は現時点において無症状ですが、院外での新型コロナウイルス感染陽性者と接触があったことから、PCR 検査を実施したところ、12 月 29 日に陽性と判明しました。

当該看護補助者は当院において新型コロナ陽性患者との接触歴はなく、院内感染の可能性は低いと考えております。すでに所轄保健所への報告を済ませるとともに業務中は常にマスクを着用しており、患者さま及び病院職員との濃厚接触はないと、所轄保健所から判断をいただいております。なお、施設面においても、当該看護補助者の担当エリアの消毒を完了しております。

皆さまにはご心配、ご迷惑をおかけいたしますが、所轄保健所の指導のもと、感染拡大防止に全力で努めておりますので、何卒ご理解の程よろしくお願ひ申し上げます。

令和 2 年 1 2 月 3 0 日

J R 東京総合病院 院長

高戸 毅